

令和6年度1学期 学校教育アンケート

項目		回答			
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	あなたは学校へ来ることが楽しいですか。	児 57.8%	30.8%	7.5%	3.9%
	子どもたちは、学校生活を楽しくしていると思いますか。	保 36.4%	58.3%	5.4%	0.0%
2	あなたは学校の先生や地域の人に明るくあいさつをしていますか。	児 46.9%	35.4%	14.5%	3.2%
	子どもたちは、学校の先生や地域の人に明るくあいさつをしていると思いますか。	保 18.2%	59.9%	17.8%	1.7%
3	先生は勉強をわかりやすく教えてくれていると思いますか。	児 81.8%	16.6%	1.6%	0.0%
	子どもたちは、意欲的に学習していると思いますか。	保 15.4%	58.5%	23.7%	2.1%
4	先生ははじめのない学校づくりに努めていると思いますか。	児 85.3%	9.9%	1.6%	3.2%
		保 23.6%	52.5%	9.9%	0.4%
5	先生は相談や悩み事について親切に相談に乗ってくれると思いますか。	児 75.6%	18.6%	5.3%	0.5%
		保 31.8%	49.6%	7.9%	1.2%
6	学校は安全について気を配ってくれていると思いますか。	児 83.3%	14.6%	1.6%	0.5%
		保 37.6%	53.7%	5.0%	1.7%
7	学校の行事(遠足、学校の日、運動会など)は楽しかったですか。	児 76.4%	18.6%	3.7%	1.4%
		保 44.6%	48.3%	6.2%	0.4%
8	学校に地域の人に来て教えてくれたり、一緒に活動したりしましたか。(教科、総合、クラブ、読み聞かせなど)	児 58.1%	31.6%	8.5%	1.8%
		保 23.7%	52.7%	12.0%	1.2%
9	町の探検をしたり、町のことを調べたりすることがありましたか。(読み聞かせ、学校の先生以外の人など)	児 77.7%	18.5%	2.7%	1.1%
		保 24.8%	59.5%	10.7%	5.0%
10	友達と対話し、交流していますか。友達の考えを知ることができていますか。	児 53.1%	37.8%	7.6%	1.6%
		保 19.8%	57.4%	11.2%	1.2%
11	学年・学級通信やホームページなどで、学校の取り組みや予定などがよくわかりましたか。	児 62.0%	29.7%	6.5%	1.8%
	学校たより、学年・学級通信、ホームページなどで学校の様子や予定をちゃんと伝えていましたか。	保 37.6%	55.0%	6.6%	0.4%
12	教職員は、情熱をもって子どもたちへの教育に取り組んでいると思いますか。	保 31.0%	57.9%	5.0%	0.8%
		教 83.3%	16.7%	0.0%	0.0%

学校へ来ることが「楽しい」「やや楽しい」と感じている児童を合わせると88%を超えています。また「あまりそう思わない」と答えた子どもも昨年度より減少しています。この状態を継続できるよう、学級づくりや授業研究の研修を設け、子どもたちの自己肯定感や自己有用感を高めていきます。一方「そう思わない」児童も3.9%います。困り感や願いを共有し、一緒に解決の道を探っていきます。

あいさつについては、過去4年間の中で「そう思う」と答えた児童は最高の%でした。引き続き、保護者のみなさんと連携しながら、気持ちの良いあいさつができるように、指導していきます。

「先生は勉強をわかりやすく教えてくれていると思いますか」の問いに対し98%の子が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。「あまりそう思わない」と答えた保護者は24%いるものの、昨年度より減少しています。引き続き子どもたちが意欲的に学習に取り組めるよう手立て・支援を工夫していきます。

はじめのない学校づくりに向け、定期的にアンケートを実施し、担任が一人一人と面談をして状況を把握、指導をしています。情報交換会も設け組織として対応しています。「そう思わない」と答えた児童が3%以上、「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた保護者が10%以上でした。子どもたちの声を真摯に受け止め、保護者の方と連携し、取り組んでいきます。

今年度も、線状降水帯の発生に伴い、緊急下校することがありましたが、保護者の皆様のご協力のおかげで、全員が無事帰宅することができました。また、歩道橋の工事に伴い、通学路が変更した際には、地域の方が警察署に相談していただいたり、子どもの登下校の安全を見守ったりしてくださっています。今後も地域の方、保護者の方と連携し、安全に登下校できるよう取り組んでいきます。

「学校の行事は楽しかったですか」の問いに対し、「楽しかった」、「やや楽しかった」と答えた児童は95%いました。しかし、5%の児童は「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えています。子ども達が楽しいと思える行事の計画をしていくとともに、行事が苦手な子への配慮も忘れずに取り組んでいきます。

今年度は、150周年記念として様々な牛久保塾を開き、地域の方を講師にお招きしました。講師の方の生き方にふれ、子どもたちの視野が広がる機会となっています。また、今年度も引き続き、読み聞かせやクラブの講師に地域の方に来ていただいています。今後も地域の方と触れ合う機会を設けていきます。

児童の91%以上の子が「友達と対話し、交流している」と答えています。ICT機器を積極的に用いることで、挙手して発言することが苦手な子どもも自分の考えを伝えたり、友達の考えを知ることができていると考えられています。今後もICT機器を効果的に活用し、友達との交流を通して、自分の考えを深めることができるようにしたいと思います。